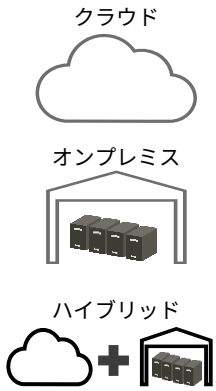
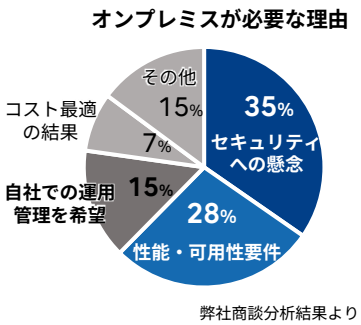
Fsas Technologies

PRIMERGY / PRIMEQUEST / ETERNUS
サブスクリプションモデル

所有型から利用型への流れで、クラウドの利用が進んでいます。一方で、セキュリティや処理性能などの理由でオンプレミスも依然として重要です。用途によってはクラウドとオンプレミスをハイブリッドでご利用するケースも増えています。

将来のリソース予測が難しい現状において、オンプレミスのITインフラに対する過剰投資を抑制できるサブスクリプションモデルが注目されています。





サブスクリプションモデル

サブスクリプションモデルとは、サーバやストレージなどのハードウェア機器やソフトウェアをオンプレミスで使用しながら、支払いはクラウドサービスと同様に月額払いにできるITインフラの新しい利用形態を提供するサービスです。

機器を所有することなく利用した分だけ支払いを行い、リソースが不足になった際は煩雑な契約手続き不要でリソース拡張が可能です。クラウドと同様に一契約内でお客様のご要望に合わせて構成や利用期間を柔軟に変更できます。

コンセプト

クラウドとオンプレミスの利点をいいとこ取りしたサービスです。

クラウドの利点
- ■初期コスト抑制
- ■使った分だけ支払える
- ■資産を持たなくて良い

＋

オンプレミスの利点
- ■セキュリティへの安心感
- ■処理性能の確保
- ■カスタマイズ性

対象製品

＜ハードウェア＞

PCサーバ

PRIMERGY

基幹IAサーバ

PRIMEQUEST

ストレージ

ETERNUS

ハイパーコンバージド
インフラストラクチャー

PRIMEFLEX

スイッチ/周辺機器

ラック/UPS /FCスイッチ/
ネットワークスイッチなど

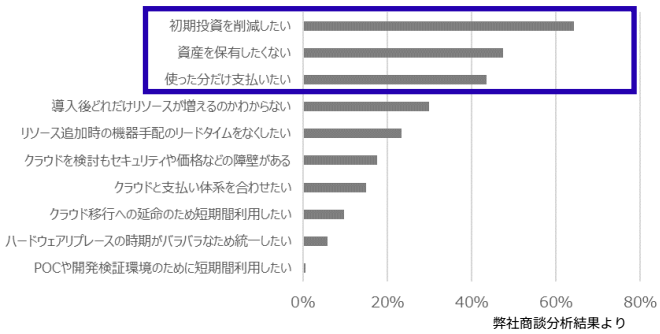
＜ソフトウェア＞
Windows Server®、Red Hat® Enterprise Linux®、Nutanix® Software、Veeam Backup & Replication™、Infrastructure Manager、ETERNUS SF AdvancedCopy Manager/Storage Cruiser

© 2024 Fsas Technologies Inc.

利用型のモデルに対するニーズ

最も多いニーズは初期投資削減です。また、導入後のリソース増の見通しが立たないことが課題であり、必要なタイミングで手早くリソースを追加することや、使った分だけ支払うことで投資を最適化できることが望まれています。

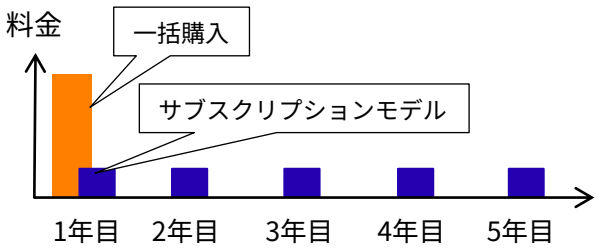
サブスクリプションモデルではこれらのコストメリットに対するニーズに応えることができます。



弊社商談分析結果より

コストメリット１：初期投資削減、支払平準化

サブスクリプションモデルは月額払いのため初期投資を削減できます。また、毎月の支払額を平準化し、安定したキャッシュフローへ改善できます。

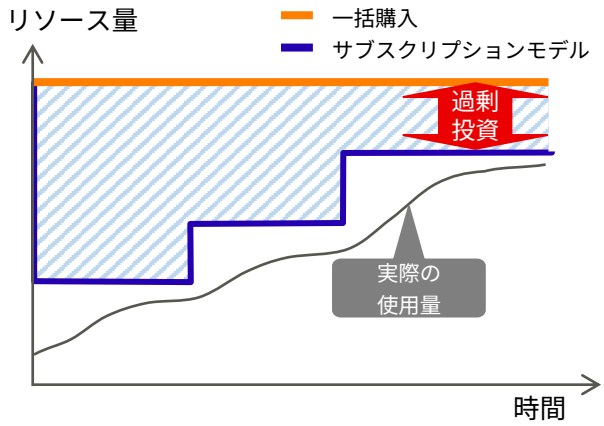


コストメリット２：過剰投資の抑制

スモールスタートで導入しリソースを適宜追加することで、過剰投資を抑制できます。使用量に応じたリソース追加で投資を最適化します。

リソース追加の際に新規契約は必要ありません。追加するリソースをお申込みいただき、構成・月額が見直され、機器を配備します。サブスクリプションモデルでは煩雑な契約手続き不要でリソース増設できます。

ポータルで使用量を確認することができ、段階的にリソース追加する手助けとなります。



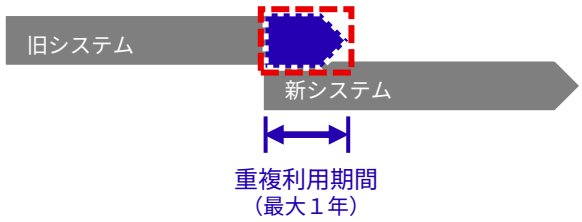
コストメリット３：リプレース時のコスト低減

機器の老朽化に伴いシステムをリプレースする際にサブスクリプションモデルでは『リプレース支援プログラム』をご用意しております。

新旧システムの利用が重複する期間は旧システムのハードウェアの利用料のお支払いが不要です。

エフサステクノロジーズのサブスクリプションモデルならではのプログラムです。

重複利用期間中における
旧システムハードウェアの利用料支払い不要



お問い合わせ先

エフサステクノロジーズ株式会社

〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1番地5 JR川崎タワー
お問い合わせ https://www.fujitsu.com/jp/fsas/contact/

• 記載されている会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。
• 本カタログ記載の仕様は、その後の改良により変更することがあります。
• 本カタログの内容は、2024年8月現在のものです。
• 当社は、ISO14001（富士通グループ統合認証）の認証を取得しております。

© 2024 Fsas Technologies Inc.